

第6回村上市保育園等施設整備計画審議会 会議録

会議名	第6回村上市保育園等施設整備計画審議会
日時	令和3年10月28日(木) 午後2時27分～午後3時05分
会場	村上市役所本庁5階 第5会議室
出席者	<p>委員：12人（仲委員、松田委員、斎藤委員、黒子委員、長委員、川村委員、渡辺委員、小川委員、佐藤委員、井上委員、和田委員、中村委員）</p> <p>欠席委員：黒坂委員、本間委員、上島委員</p> <p>事務局：中村こども課長、荒川支所地域振興課瀬賀課長補佐、神林支所地域振興課阿部課長補佐、山北支所地域振興課斎藤課長補佐、山辺里保育園菅原園長、高南保育園斎藤園長、みのり保育園高橋園長、金屋保育園小林園長、こども課小林副参事、石山係長、高橋室長、渡辺係長</p>

会議録

1開会

2会長挨拶

※委員15名中12名の出席により審議会成立を報告。

3議事

(1) 第3次村上市保育園等施設整備計画(素案)等について事務局からの説明

委員：3歳未満児の入園が叶わないなど、課題が村上市にはあるのでこの計画をしっかりと実行し、課題解決することを願う。

委員：前回協議し、委員の意見を踏まえた素案等ができたと思う。今後この計画を基に保護者等、地域の合意形成を図ったうえで良い施設を整備していただければと思う。

委員：前回の協議により委員の意見を踏まえて素案が作成されたことは良いと思う。

委員：計画の実施に当たっては、保護者等の合意形成はもちろん、災害対策に十分留意して、個別

に計画を立て取り組んでいただきたい。

学童保育所については、今後の整備方針について合意形成をとっていく意味でも定期的な市と保護者との意見交換の場があればよいと思う。

委 員：今後、素案の目標年次計画を基に着実に実行していただきたい。

委 員：今後の保育施設の運営、整備方針について実際利用している保護者の声を取り入れるためにも市と保育園、学童保育所に通う保護者との意見交換の場を年1回でも設けていただきたい。

こども課：整備にあたっては、当然その保護者に説明会を開催し、意見を求めさせていただくが、委員の意見のあった、定期的な意見交換の場については、今後検討していきたい。

委 員：これまで協議し、委員の意見を踏まえた素案と答申案ができたことは一定の評価ができると思う。この先の実現に向けては、関係者と懇切丁寧な話し合いをして、その意見をしっかりと受け止めて実現していただきたい。また、10年後、50年後等、今後の村上市のビジョンをしっかりと把握したうえで現在定住している方だけでなく、村上市に移住していただける方の期待にも応えられるような施設を整備していただきたい。

委 員：市内で均衡のとれた良い保育環境で保育ができるよう整備を進めていただきたい。

会 長：就学後の児童を受けいれる立場としての意見をいただきたい。

委 員：まず、計画案は、度重なる協議を踏まえてその意見を取り入れながらよくまとまっていると思う。

学童保育所については、空き教室の活用ということで方針案が示されているが、特別学級、教育活動のため空き教室がなかなかできていない状況である。ただ、協力できることは積極的に協力していきたいと思っている。

委 員：今回の案はしっかりと委員の意見を取り入れたものとなっていることは伝わってくる。

今後この計画を基に具体的にどう市が動いていくかは、これからである。村上市で子育てをしてる方の思いをぜひ具体化して進めていただきたい。

（2）パブリックコメントについて事務局からの説明

委 員：パブリックコメントでどのくらいの意見が来るのか。また、国、県でもパブリックコメントを実施しているが、関心のある方しか見ないので意見が少ない。市報、ホームページだけではなく、保育園に通う園児の保護者等、この計画の関係者に個別に周知することはできないのか。

こども課：他のパブリックコメントの結果は把握していない。このパブリックコメントの方法は当市の要綱で定められており周知についてはその範囲内で行わなければならない。パブリックコメ

ントの担当課と協議し、周知方法を決めていきたい。

4 その他 特になし

5 次回の会議日程について

1 2月24日（金）午後3時～開始時間を変更する場合あり）

6 閉会のあいさつ 渡辺副会長

午後3時05分 終了